



追手門学院大学 校友会会報



追手門学院大学応援団チアリーダー部が、1月にアメリカで開催された世界大会「University World Cup Cheerleading Championship(大学ワールドカップチアーディング選手権)」に出場。チア部門ALL GIRL ELITE 部門1位・国別1位、ダンス部門TEAM CHEER POM 部門4位・国別4位をそれぞれ受賞しました。

追手門学院創立130周年 記念式典開催決定!!

校友会の紹介【校友会って何?】 INTRODUCTION OF OTEMON GAKUIN
UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

支部便り | 特集【お国自慢】



大学校友会へようこそ。

追手門学院大学校友会 会長
林田 隆行 (2期生 文社)

1970年3月、第1期卒業生が母校を卒立って48年が経過しました。今年も母校での研鑽を終え、見事学位を取得された第49期学部卒業生、第44期大学院修了生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

我々の母校は、ご存じのとおり2016年に創立50周年を迎えましたが、大学校友会は、第2期生が卒業した1971年に設立され、47年の歴史を刻み、5万人を超える会員を有しています。第49期卒業生の皆さんもその一員になられました。大学校友会へのご入会を心から歓迎申し上げます。多くの諸先輩と交流を持ちながら、社会人として人生100年時代を力強く生き抜いていただきたいと思います。

2018年4月から、追手門学院大学で学んだすべての学生が校

友会会員となるべく、学生会員制度が発足いたします。まず2018年の新入生からこの制度が適用され、今まで卒業生と教職員の団体であった大学校友会に学生会員が誕生することになりました。第53期入学生の皆さんのお入会を心から歓迎いたします。

大学校友会では、今後は大学への支援や卒業生親睦活動に加え、今まで以上に学生への支援に力を入れて取り組んでまいります。

2019年、新キャンパスの開設を期してさらなる発展をめざしていく母校を、すべての追手門学院関係者と力をあわせて応援してまいります。新校友会会員の皆さんもぜひお力を貸してください。我々を育てくれた母校の発展のために、と一緒にご尽力いただくことを心からお願い申し上げます。

Takayuki Hayashida

MESSAGE [ご挨拶]

OTEMON GAKUIN UNIVERSITY
ALUMNI ASSOCIATION



可能性は無限大!

学校法人追手門学院 理事長／追手門学院大学 学長
川原俊明 (追手門学院小学校71期／追手門学院大手前中・高等学校14期)

第49期学部卒業生、第44期大学院修了生の皆さん、卒業おめでとうございます。追大での学生生活、あるいは追大での貴重な体験。これらは人生を切り拓く上で、大きな原動力となります。友人や先輩後輩との繋がり、教職員との絆。すべて一生の宝物です。大学校友会を始めとする追手門人脈は、必ず皆さんの支えになってくれます。

本学は、「独立自彊・社会有為」という教育理念のもとに人材を育成してきました。卒業生がその理念を体現し、社会で活躍してくれることを信じます。

また本学は、「自分史上、想像以上!」のキャッチコピーのもとで、学生の飛躍的成長を求めてきました。社会に旅立つ今、自らの伸びしろを發揮し、どれだけ「心の偏差値」を高めてきたか、その成果

が問われます。今からの社会は、将来予測が困難な時代といわれます。不確実な社会を切り拓くための資質・能力。それは、まさに人間力です。追大卒業生に備わっている人間力を駆使し、社会のリーダーとして活躍してください。同時に必要なもの。それは、やり抜く力。そしてチャレンジ精神。これががあれば皆さんの可能性は無限大です。失敗を恐れること。やり抜けば、成果は様々な形で必ず生まれます。未来社会を作るのは、皆さんです。

今年は、学院創立130周年の節目の年。皆さんは、本学にとって記念すべき年の卒業生であります。本学はさらに大きく発展します。追大生としての自信と誇りを持ち、社会で羽ばたいてください。母校は最後まで応援します。今年の11月7日、大阪城ホールで記念式典を挙行します。ぜひご参加ください。

Toshiaki Kawahara

追手門学院 創立130周年 記念式典 開催決定!!



「集え! オール追手門」

●場所: 大阪城ホール
●日時: 2018年11月7日(水)
12:00~15:30(予定)



2018年、追手門学院は創立130周年を迎えます。その記念すべき事業として、2019年4月(予定)には大学の一部と、中・高等学校が全面移転。小学校においても、新しい教育を展開するための新校舎「メディアラボ」を建設中です。それらの完成を目前に控えた2018年11月7日に、大阪城ホールで学院創立130周年記念式典を開催。当日は1万人のステークホルダー(卒業生・企業関係者・学生)が結集します。企業にも式典に参加いただくとともに企業の展示なども実施する予定です。さらに、学生と企業の交流会も開催。

追手門学院が未来に向かって羽ばたく姿をご覧に入れますので、ぜひ参加ください。なお、参加方法などの詳細については今後ホームページに掲載する予定です。

ここが現代未聞!

学生・参加企業が主体となって実施!

従来の式典と異なり、学生・参加企業が主体となったプログラム&展示を実施。新キャンパスのお披露目も行います。

「新教育」が式典のテーマ

アクティブラーニングやロボット教育・ICT技術など、学院の未来を担う教育を式典・展示の随所に盛り込みます。

学生と企業の交流会や企業展示も開催

企業関係者が式典に参加。また企業の展示ブースも設置します。さらに学生と企業の交流会の開催も予定しています。

追手門学院創立130周年記念 「総合募金」募集中!

皆さまのご支援・ご協力を
お願い申し上げます。
詳しくはWEBサイトへ
<http://www.otemon.jp/kifu/>
お問い合わせ
追手門学院 総務室 周年事業推進オフィス
[Mail] gakuin130th@otemon.ac.jp



NEW CAMPUS NEWS 01

2018年3月17日(土)より、新キャンパス最寄り駅のJR総持寺駅が開業。

新キャンパスの最寄り駅となる「JR総持寺駅」が2018年3月17日に開業しました。新キャンパスはこの駅から徒歩約10分の場所に2019年4月の開設に向けて工事が進められています。

新駅開設に向けた駅名募集では、多くの方にご署名のご協力をいただき、誠にありがとうございました。

OTEMON GAKUIN UNIVERSITY | NEW CAMPUS

新キャンパスの胎動

新キャンパスの設置工事が、現在着々と進行しています。
2019年の4月の開設に向けて
皆まと共に創りあげるキャンパスをめざしています。

2019年4月
開設予定

NEW CAMPUS NEWS 02

**新キャンパスを拠点とするのは
2019年4月以降に入学する1年生と
地域創造学部と国際教養学部。**

新キャンパスで学ぶのは、2019年4月入学生からの地域創造学部と国際教養学部の学生および初年次教育を受ける全学部1年生。中・高等学校は同年より全面移転となります。現キャンパスからも約2キロの近距離にあり、2キャンパスの一体的運用により学生の利便性を向上させるほか、地域の防災・交流拠点の創出と新しい教育・研究を実践する場を実現します。



NEW CAMPUS NEWS 03

共に創りあげる教育環境。新キャンパスのサポート募金・植樹募金にご協力ください。

追手門学院では「新キャンパスサポート募金」として、新キャンパスに新たに設置する教室などを、皆さまのご支援で整備していく予定です。それぞれの施設にご寄付を頂戴し、完成した際には寄付者のお名前を冠することによって顕彰させていただきます。

同様に「新キャンパス植樹募金」として、季節を彩る樹木のために10万円以上ご寄付いただいた場合につきましてもお名前を冠しての顕彰をさせていただきます。皆さまのご参加をお願い申し上げます。



INTRODUCTION

学生会員(新入生)の皆さんへ

校友会って何?

卒業生・教職員・学生で構成する組織一校友会

校友会の紹介

総務委員長 萩川 芳彦(8期生 文社)

追手門学院大学校友会は、追手門学院大学の卒業生と教職員で構成される同窓会組織ですが、このたび学生会員制度が発足し、2018年4月に入学された新入生の皆さんは学生会員として校友会の一員となります。

校友会は世代・性別・出身地などの違いを超えて、本部をはじめ各地の地方・県単位の支部で活動しており、学生会員も活動に参加することができます。決して敷居は高くありません。支部が設置されている地域にお住まいの方は、まず各支部の活動に参加されてはいかがでしょうか。近くにお住まいの卒業生や高校の先輩・同窓生と巡り会い、親近感を抱くことでしょう。卒業生と大学は一つの時代も運命共同体です。卒業生の活躍は大学を元気にし、大学の躍進は卒業生を力づけてくれます。

「校友会は何をしてくれるの?」と待つだけではなく、私たちの会なのですから、私たち役員と一緒に活動してみませんか。校友会の詳しい内容・活動等は、皆さんに別にお渡ししている「校友会ハンドブック」に詳しく書かれています。校友会の各種行事は、会員の皆さんの協力があってこそ実施できるものです。お力添えをよろしくお願ひいたします。











① 毎年開催する最大規模の同窓会「ホームカミング・デー」。② 校友会の東京支部では毎年女子ラグビー部を応援。③ 校友会の会員になると配布される「校友会ハンドブック」。④ 2006年度より新入生に対し、宮本輝氏著作『青が散る』を校友会が進呈。⑤ 七夕恒例の催し『恋の歌を短冊にしたためよう』を開催。⑥ 各支部では様々なイベントを開催。写真は阿波踊り見学ツアー。⑦ 全国各地の支部で実施される同窓会「支部のつどい」。⑧ 定期的に実施しているゴルフコンペ。⑨ 「将军山奨学金制度」は校友会が支援。

4 | 校友会会報 | 第86号

校友会会報 | 第86号 | 5

◎京都支部のつどいに参加。様々な業界の方のご意見をうかがえ大変有意義でした。次回は人を誘って参加します。(松永美里—37期生)

◎阿波踊りツアーディーでは、その迫力に圧倒されました。2つの校友会関係者と教職員の参加でよい交流の場になりました。(胸永等一法人役員)

NEWS 01 校友会と学生が茨木駅前で清掃奉仕活動を実施。

2017年9月10日、追手門学院大学校友会が「JR茨木」と「阪急茨木市」の駅周辺を清掃する奉仕活動を実施しました。参加したのは校友会役員ならびに事務局から13名、学生からは21名(校友会3名・体育会1名・文化会5名・無所属委員会6名・將軍山祭実行委員会6名)の34名。清掃奉仕活動の目的は、日ごろお世話になっている地域社会への貢献とオープンキャンパス支援です。ぜひとも校友の皆さんのご協力をいただき、今後も多くのご参加をいただけますようお願いいたします。



◀ JR茨木駅前清掃奉仕の様子



校友会&追手門学院大学 ニュース

OTEMON GAKUIN
UNIVERSITY
ALUMNI ASSOCIATION
NEWS

NEWS 02 オープンキャンパス当日に「小高い丘の音乐会」を開催。

将军山会館の認知度向上を目的に開催してきたこの音乐会も2017年9月で5回目。来場者数は多くはありませんが、ランチタイムに保護者の方と聴きに入る高校生、友人同士で立ち寄った高校生を前に演奏しました。オープンキャンパスに併せての小さなイベントですが、将军山会館の周知と追大生との交流に寄与するために企画開催ていきます。卒業生の皆さんもぜひ足をお運びください。 [永井秀明(5期生 経営)]



NEWS 03 ガンバ大阪観戦イベントで留学生と校友会が交流。

2017年10月、市立吹田サッカースタジアムにおいてガンバ大阪観戦イベントを開催。留学生8名、校友会会員9名が参加しました。ガンバ大阪とのパートナーシップ協定のもと行われているインターナンシップとエコボランティア活動を留学生にも公開し、キャリアと向き合う機会を提供する目的でした。普段交流のない様々な方と触れ合うことは、留学生の社会的成長を促す上でも重要だと感じました。



VOICE [参加学生の声]

尾松 賢(第51回将軍山祭実行委員会 委員長)



今回も吸い殻が多く落ちており、ポイ捨てがなくなりません。ガラスの破片などもあり、放置しておくのは危険でした。しかし、皆さん街をきれいにしていくのはとても気持ちよく「ごくろうさまで!」という多くの声に地域の方々の温かみを感じました。

清掃活動を通じて自分自身ポイ捨てではなくても、普段の生活ではゴミについて何も考えていなかったことを反省しました。今回も地域との交流を楽しみながら熱心に活動ができ、貴重な経験になりました。

NEWS 04

恒例の留学生日帰りバスツアー、本年度は「晩秋の奈良」へ。

2017年11月、留学生・日本人学生・教職員・校友会役員有志68名がバス2台に分乗し「晩秋の奈良」へ。東大寺の大仏見学、奈良公園散策のほか、大学との地域連携協定関係にある橿原市を訪問しました。その後、橿原市職員の方の同行で普段立ち入れない橿原神宮内拝殿を特別参拝。林田会長・永井副会長の玉串奉納儀式など日本文化に触れた、有意義な1日となりました。 [大坂幸司(13期生 文系)]



NEWS 05

追手門を卒業した中国人学生のための「留学生同窓会」を開催。

2017年11月に上海で開催し、真鍋副学長と教職員4名・林田会長、そして同会発起人の私も同行。卒業生のほか協定校である上海師範大学の教職員、追大からの現役派遣留学生、過去の受入中国人留学生の参加もあり、終始賑やかな雰囲気の中で進行しました。途中、現大学キャンパスや新学部・新キャンパスの説明が映像を交えて行われ、卒業生からは大学への訪問を希望する声があがっていました。 [越智英二(8期生 文系)]



NEWS 06

春学期末学位授与式を挙行。新たに校友会会員54名が誕生。

2017年度春学期末学位授与式が9月22日に大学で挙行され、川原学長をはじめ、校友会・教育後援会・卒業生保護者の会の各会長が出席。卒業生に記念品として、林田校友会会长から、卒業生代表に卒業アルバムを贈呈しました。卒業生の内訳は、経済学部9名・経営学部22名・心理学部4名・社会学部4名・国際教養学部15名となり、新たな校友会会員が54名誕生することとなりました。



NEWS 07

応援団チアリーダー部がチア部門1位・国別1位に。

2018年1月、アメリカフロリダで開催された世界大会で輝かしい成績を残した応援団チアリーダー部(表紙参照)。帰国後、13名の参加学生とコーチが1月27日開催の校友会評議員会に訪れ、支援の謝辞とともにその喜びを報告いただきました。なお、校友会からは、世界水準・全国水準で活躍した団体を支援するため、学友会援助費として応援団チアリーダー部に100万円を拠出しています。



◎駅前清掃活動では駅周辺のゴミの多さが目立ちました。私もゴミを出さないように日頃から心がけます。(富田奈那 心理学部4年)

NEWS 08



[大学校友大会]

ホームカミング・デーを開催しました。

校友会の年間行事におけるメインイベント

「ホームカミング・デー 2017」を将軍山祭に合わせて2017年11月5日に開催。

今回多くの校友会員が安威の丘に集まり、旧交を温めました。



NEWS 09

[大学 | 学生課]

第51回将軍山祭「絆繋~きづな~」を開催。昨年を上回る来場者で賑わう。

2017年11月4日・5日の2日間にわたり開催。

今回は教職員も積極的に参加し、学生とともに新たな企画を多く盛り込んで「生まれ変わる将軍山祭」をめざしました。その結果、両日で合計9,161名という昨年を大きく上回る来場者がありました。参加した方々からは「例年よりも賑わいがあった」とのお声をいただいている。あらゆる面で運営にご協力いただいた皆さんに、お礼とご報告を申し上げます。



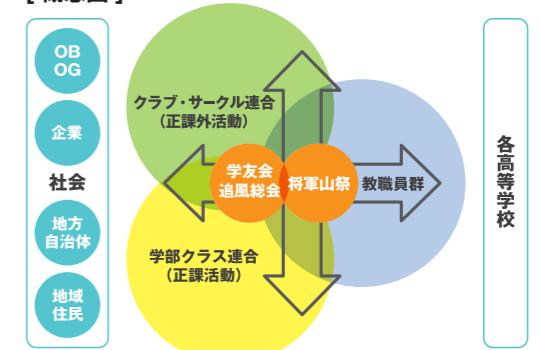
NEWS 10

[大学 | 学生課]

新しい学友会「追風(おいかぜ)」が発足。

開学以来、学生の自治組織として活動してきた学友会を再編し、新しい学友会「追風」を設立することになりました。「追風」は課外活動団体(クラブ・サークル連合)だけではなく、ゼミを主体に各学科から選出された学部クラス連合との2本柱で構成され、これによりクラブ等に所属しない学生も参加できる仕組みです。運営にあたっては、教職員が参加することで2つの連合をサポートします。

[概念図]



各高等学校

◎駅前清掃活動でゴミを拾うことの楽しさを知りました。ありがとうございました。(角木駿 経済学部4年)
◎11期生のつどい(還暦同窓会)において、学長にわざわざテーブルまで来ていただき大変恐縮しました。(山川勝司 11期生)

◎バスケットボール部が念願の3部昇格を果たしました。多くの人たちと連絡を取り合えるようクラブ同窓会の充実を図ります。(小野久雄—12期生)

◎学部同窓会は年々内容が充実し、1年に1回の楽しみに。大学に帰ってきたことを実感します。(久保圭子—9期生)

NEWS 11

[アメリカンフットボール部] [少林寺拳法部]



2017年2月、ホテルグランヴィア大阪にて盛大に挙行。50年の歴史を映し出したスライドでは当時を懐かしむ笑い声が絶えず、応援団チアリーダー部による演舞と校歌合唱では会場が一体となりました。最後は緑兵会行田会長による挨拶で、2時間半にわたる素晴らしい会を閉幕。本会を通じて、改めて現役とOBが強い絆で結ばれていることを認識しました。

[玉井康大(29期生 経営)]

50
CLUB
SEMINAR
th

[漕艇部]



2017年10月、ホテルグランヴィア大阪にて、顧問経験者の佐々木先生・原田先生・現顧問の葉山先生もご列席のなか開催。歴代顧問の先生方から当時のエピソードなど貴重な話をお聞かせいただき、参加者一同改めて50年の重みを感じました。現役主将からの報告もあり、卒業生・先生方・現役生とで終始和気あいあいとした雰囲気で交流を深めました。

[磯浦由佳(38期生 営国)]



[社会福祉部]



2017年2月、KKRホテルにて開催。第2期生から現役生クラブ員まで、50年間にわたる幅広い年齢層が一同に集まり、会食中参加者全員が自己紹介を行うなど、世代を越えて親睦を深めました。また、クラブ活動で通った追大近くの養護施設の「レバノンホームの歌」や「今日の日はさよなら」を合唱。昔懐かしい大学時代の思い出話ができ、幸せの一時でした。

[吉岡竜良(20期生 経営)]

[陸上競技部]



2017年4月、大阪ガーデンパレスに37名の卒業生が集まり、「追手門学院大学陸上競技部OB会(追陸会)」の設立総会が開催されました。第2期生の本位田さんを名誉会長に選出し、8人の役員を中心となり今後の活動について確認。推進事業は、現役支援・会員親睦・会報発行などが大きな活動です。今年5月の総会は60名の参加を目標に活動を強化していきます。

[高本優一(22期生 経営)]

周年記念特集

[遠友会(遠山ゼミ)]



2016年7月、大学創立50周年のパーティーで、我々遠山ゼミ「遠友会」のメンバーも参集。これまで夏の茶話会やホームカミング・デーで先生をお囲みして会合を持っていましたが、50周年では多くの方にお越しいただき(集合写真は十数名ですが)30名を越す方々と旧交を温めました。先生はお元気で執筆活動に励んでおられます。遠友会は永遠に不滅です!

[小林武則(11期生 経営)]

NEWS 12

古希(70歳)を迎えた
第1期卒業生が安威の丘に集合。

今年度は追大創立50周年を経て、第1期卒業生が70歳を迎えられました。6名の方がホームカミング・デー懇親会に出席。皆さん笑顔で、まるで学生時代に戻ったような表情でした。来年、古希を迎える第2期卒業生の方々、輝ける安威の丘でお会いしましょう。

[辻村 龍彦(1期生 経営)]



NEWS 13

第11期生32名による還暦同窓会
KKRホテル大阪で開催。

大阪城が目の前に広がる会場に、本年還暦を迎える第11期生32名・学院関係者・遠山名誉教授・大学校友会より8名の方々にお集りいただきました。

「老いと若さと笑い」のタイトルで笑学研究所所長の高垣教授の講演も実施。卒業以来40年近く会うことのなかった友人と再会し、学部が違えども安威キャンパスで一緒に学び、語り合った仲間とともに素晴らしい時間を過ごしました。

[小林武則(11期生 経営)]



◎ホームカミング・デーで久しぶりに大学を訪れてよかったです! 新キャンパスも楽しみですね。(坂本絵梨—43期生)

(天野先生)にもお会いできて感激しました。(杉本祥子—21期生)

一言メッセージ

◎2年続けてホームカミング・デーに初参加！懐かしい先生に会えて感激。いろんな同窓会をつくってください。（木村有美—34期生）

支部だより

お国自慢

今回の支部だよりは、各支部から寄せられた「お国自慢」。観光やグルメ情報など、地元の人だけが知る穴場情報も。

個人旅行や支部における交流にお役立てください。

▼1月28日に行われた滋賀支部のつどい



▶2月17日に行われた兵庫支部のつどい



追手門学院大学／校友会【事務局】

TEL : 06-6943-8400 FAX : 06-6943-8401
E-mail: info@ogu-koyukai.com

各支部の総会・つどいの詳細につきましては、校友会HPをご覧ください。

<http://otemon.org/>

これから開催する支部のつどい・同窓会のご案内

*各つどいの日程などの情報は予定です。詳しくは校友会HPをご参照ください。

各同窓会のお申し込みは
コチラから

東京
支部

絶品・石釜ピザのお店。
追大出身者にはサービスが？

第3期生の城阪友久さんがオーナーを務めるワインバー[Vino(ヴィーノ)]をご紹介します。場所は東急大井町線「山手台」駅より徒歩1分。おすすめ料理の石窯で焼いたピザは、他店では味わえない美味しさです。他のメニューは600円台が中心で、酒飲みには嬉しいリーズナブルなおつまみです。都内の方はぜひ一度お運びください。

[島田朗仁(17期生 経営)]

東海
支部

三重県津市大門「玉吉餅店」の
みたらし団子を当地でどうぞ。

『伊勢は津でもち、津は伊勢でもつ』と歌われる、県都・津にある玉吉餅店の名物「みたらし団子」は醤油だれの「みたらし」、餅米とうるち米の混合米たがねでつくられた「やじろ」、季節により「よもぎみたらし」など、一般的なみたらし団子と味も食感も異なります。日持ちがしないため、ぜひ津にお越しの上お召し上がりください。

[高井郁子(9期生 文心)]

滋賀
支部

琵琶湖の遊覧船・ミシガンの
絶景と鮒寿司がお勧め。

世界遺産である比叡山延暦寺、紫式部で有名な石山寺、大河ドラマの井伊直虎で有名な彦根城などが点在する滋賀県。お勧めは日本一の琵琶湖を遊覧する外輪船ミシガンからの雄大な琵琶湖の景色です。特産品は琵琶湖産の天然ニゴロ鮒と近江米で漬け込んだ鮒寿司。千数百年前から伝わる発酵食品で、お酒のあてにもぴったりです。

[近藤真弘(9期生 経営)]

京都
支部

オリジナル塩で仕上げる
やき鳥と名物カレーのお店。

烏丸御池界隈で人気の「やきとり酒場 かつざ屋」。メインの焼き鳥は、朝挽きの鳥を丁寧に串打ちし、甘ったるいタレを嫌う第17期生の田代耕祐店主が超絶美味なるオリジナル塩で仕上げます。安くておいしい一品料理も、一般居酒屋に負けず劣らずの品数でズラリ。「かつざ屋のカレー」は雑誌にも掲載された名物です。

[矢島秀和(34期生 文ア)]

奈良
支部

奈良公園で鹿と戯れる。
150円で鹿の人気モノに。

今や全国区となった奈良の鹿。150円の鹿せんべいを買えば、鹿に囲まれること間違いなし。校友会主催のバスツアーでは留学生が訪れてくれました。遠いイメージがあるようですが、近鉄難波駅から奈良駅までは電車で36分。半日でも時間があれば奈良公園に訪れ、鹿と戯れて散策してみてはいかがでしょうか。京都ほどの混雑もありません。

[改正大祐(30期生 営営)]

和歌山
支部

世界遺産からラーメンまで、
美しさも、おいしいさも。

和歌山自慢の第一は、世界遺産「紀伊山地の靈場と参詣道」(熊野古道)です。悠久の歴史と自然を満喫できること必至。日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」では、万葉の頃から愛される絶景を楽しめます。生産量日本一の梅・みかん・柿は食べてよし、健康・美容によし。最後にご当地名物「和歌山ラーメン」。これは絶対に外せません。

[山下直也(11期生 経営)]

「京都支部のつどい」ご案内

【日時】2018年8月4日(土)

●受付開始=15:00 ●開会=15:30

【場所】京染会館

【会費】5,000円

【お申し込み締切】7月23日(月)

「東海支部のつどい」ご案内

【日時】2018年9月8日(土)

●受付開始=12:30 ●開会=13:00

【場所】ホテルグリーンパーク津

【会費】6,000円

【お申し込み締切】8月25日(土)

「奈良支部のつどい」ご案内

【日時】2018年6月23日(土)

●受付開始=15:00 ●開会=15:20

【集合場所】近鉄奈良駅周辺の会議室を予定

【会費】5,000円程度

【お申し込み締切】未定

「和歌山支部のつどい」ご案内

【日時】2018年7月21日(土)

●受付開始・開会=未定

【場所】ホテルグランヴィア和歌山またはダイワロイネットホテル

【会費】未定

【お申し込み締切】6月29日(金)

一言メッセージ

◎校友大会では皆さんのが「力」を感じました。OB・OGの皆さんへの力添えには本当に頭が下がります。(荒木慎吾—18期生)

◎兵庫支部のつどいでの酒蔵めぐり・落語会・忘年会。企画に感謝！次回も見聞を広められたら幸いです。(稻葉三郎—2期生)

一言メッセージ

◎兵庫支部のつどいは大変よかったです。神戸の魅力を再発見できました。(鹿島市右衛門 5期生)

(古中満紀子 26期生)



兵庫 支部

出汁でいただく明石市の名物、その名も「明石焼」。

兵庫県明石市の郷土名物料理「明石焼き」。外見はたこ焼きに似ていますが、ソースやマヨネーズではなく、出汁でいただきます。たくさんの卵を使うので、地元では「玉子焼き」の名で親しまれ、一般的な玉子焼きと区別するため、別名「明石焼き」として全国的に知られるように。明石市には70軒以上の玉子焼き店があります。

[官浪伸次(9期生 経営)]



中国 支部

追大の校地・蒜山高原でワインを堪能しませんか。

中国支部5県のうち岡山を取り上げます。日本三大公園のひとつ「後楽園」は、岡山駅にも近く駅から路面電車で行けば市内観光にもなります。倉敷には「美観地区」があり、昔ながらの建物のほか大原美術館も。追大の校地がある蒜山高原でワインの堪能するのもお勧め。蒜山のワイン工場へ行かれる際は、中国支部長までご連絡ください。

[筒井弘祐(6期生 経営)]



沖縄 支部

日本酒や焼酎にはない味わいの泡盛をぜひご賞味ください。

海なら宜野湾市のトロピカルビーチと北谷町のアラハビーチ。夏は海水浴やバーベキューで賑わいます。海洋博公園の沖縄美ら海水族館で熱帯魚を鑑賞するのもお勧めです。沖縄市の首里城は日本の白と黒ではなく、赤瓦と赤色の中国建築の建物で、中国との交流が盛んだった往事を思われます。また沖縄の泡盛も、ぜひご賞味ください。

[神崎義光(11期生 経営)]



四国 支部

西の横綱の異名を持つ丸亀の釜揚げうどん。

香川県・中讃地区(丸亀市界隈)のお勧めスポットをご紹介します。数ある讃岐うどんの中でも西の横綱と呼ばれる丸亀市の「長田 in 香の香」。看板メニューは、やはり「釜揚げうどん」です。同じく丸亀市に3店舗を構える骨付鳥(鶏の骨付きもも肉を焼いたもの)の老舗「一鶴」は、親鶏に生ビールがベストマッチです。ぜひご賞味を。

[中川純(21期生 文社)]

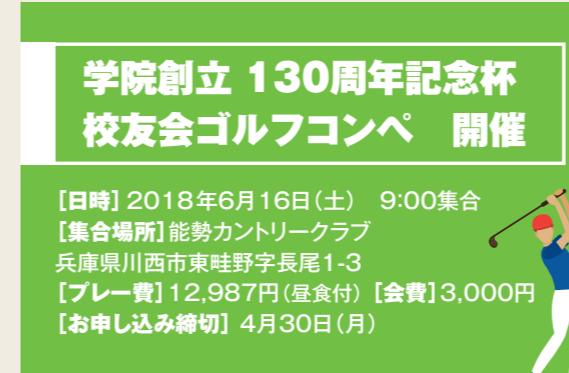


九州 支部

世界一の釈迦涅槃像がある「南蔵院」支部長補佐のお寺。

大分はカボスにフグが有名ですが、カワハギの刺身も絶品。鹿児島なら鰹節・お茶がお薦めですが、新鮮な海産物の店「凧」も外せません。福岡は、長浜ラーメンだけではなくうどん県でもあり、スープが追加できる「牧のうどん」は安くて満腹に。世界一の釈迦涅槃像がある九州支部長補佐の林氏のお寺「南蔵院」にも、ぜひご参拝ください。

[岩崎陽一(6期生 文東)]



酒蔵めぐり

兵庫支部では、灘五郷の酒蔵を見学。酒蔵めぐりの輪を全国に広めたい。

兵庫支部では「支部のつどい」初の試みとして、神戸灘の「酒蔵めぐり」を行いました。「灘の生一本」として全国にその名が知られる灘五郷。浜福鶴吟醸工房・菊正宗酒造記念館・白鶴酒造資料館・神戸酒心館(福寿)・こうべ甲南武庫の郷5か所の酒蔵を見学、試飲。

この「酒蔵めぐり」を通じて、世代を超えた支部会員の交流を持つことができました。各支部においてもお国自慢の酒蔵で、「酒蔵めぐり」による交流を図っていただければ幸いです。

[官浪伸次(9期生 経営)]



各支部においても、お国自慢の酒蔵で、「酒蔵めぐり」による交流会をぜひご開催ください。

「中国支部のつどい」ご案内

[日時] 2018年7月7日(土)
※詳細は4月初旬頃に校友会HPに掲載予定

「九州支部のつどい」ご案内

[日時] 2018年6月9日(土)
●受付開始=13:30 ●開会=14:00
[場所] ザ・ニューホテル熊本
[会費] 6,000円
[お申し込み締切] 5月25日(金)

「沖縄支部のつどい」ご案内

[日時] 2018年5月12日(土)
●受付開始=19:30 ●開会=20:00
[場所] 食彩健美 野の葡萄 沖縄CARGOES店
[会費] 男性4,000円 女性3,000円
[お申し込み締切] 4月20日(金)

【遠友会】遠山ゼミ卒業生集合!!

[日時] 2018年7月28日(土) 12:00集合
[場所] 里山ダイニング 野の宴
大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル 17F
[会費] 3,000円
[お申し込み締切] 7月20日(金)

校友会WEBシステムのご案内

●追手門学院大学校友会ホームページ

<http://otemon.org/>

追手門学院大学校友会

検索



住所・電話番号・メールアドレスなど、連絡先ご変更の際はこちらから更新ください

住所変更・改姓などをされる場合は、校友会HPの住所変更依頼フォームにご入力いただき送信してください。また、FAXや郵便での依頼も受け付けております。同ページ内の住所変更届(PDF)をプリントアウトしたものにご記入いただき事務局までFAXまたは郵便でお送りください。



校友会「出欠管理システム」

支部総会・クラブなどの各種同窓会 お申し込みは校友会ホームページから

各支部の同窓会をはじめ、学部・ゼミ・クラブ同窓会など、大学校友会では様々な同窓会が開催されています。各種催しの参加申し込みには、ぜひ校友会ホームページをご利用ください。「出欠管理システム」のお申し込みフォームから応募できます。

※複数名でお申し込みの方は、人数分のご入力をお願いします。

支部長・同窓会幹事の皆さまへ

同窓会の開催に便利な出欠管理システム どなたでもお使いいただけます

校友会ホームページでは、各種催しなどのお申し込み管理に便利なWEBシステムを開発・導入しました。利用を希望される方は、校友会事務局までメールでお申し出ください。許諾の場合、折り返し利用願いを代表責任者に送信します(アドレス下記)。

E-mail: info@ogu-koyukai.com

校友会「誰どこ何してるシステム」

お店・会社を校友に宣伝 活躍する校友の検索もできる

校友会の最新情報はココ

校友会の情報発信や大学の最新情報のほか、大学・校友に関するメディア出演のお知らせをFacebookにアップ。関係者のテレビ出演や新聞掲載などの詳細が紹介されています。定期的なチェックと「いいね!」をお願いします。



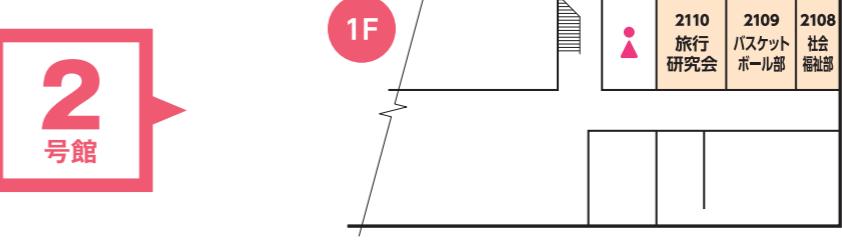
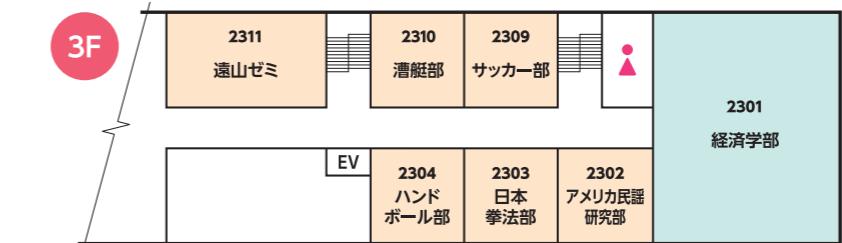
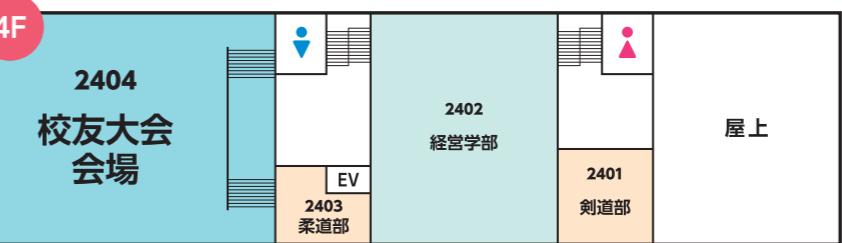
校友会「投票・アンケート収集システム」

コンテストやアンケート収集に 対応したシステムを利用できます

校友会ではアンケート収集のほか、ロゴマーク・ゆるキャラといったコンテストなどで投票受付や収集・集計ができる「投票・アンケート収集システム」を開発・導入しています。校友会や大学のイベント企画などで必要な際は事務局までお申し込みください。

次号の『校友会会報87号』は、2018年9月頃発刊予定です

追手門学院大学卒業生の皆さまへ



校友大会と同窓会は **2号館** と **4号館** で行います!



学部・学科 14:15▶15:15	教室
国際教養学部 アジア学科 (旧東洋史学科・東洋文化学科/アジア文化学科)	2201
国際教養学部 国際教養学科 (旧イギリス・アメリカ語文学科/英語文化学科)	2202
心理学部	2204
経済学部	2301
経営学部	2402
社会学部支援同窓会ソキウス	4402
基盤教育機構	4403
地域創造学部	特華山会館2F

クラブ・同窓会・ゼミほか 15:30▶16:30	教室
社会福祉部	2108
バスケットボール部	2109
旅行研究会	2110
地理歴史研究会	2203
レクリエーション研究会	2205
マスコミ研究会	2206
アメリカ民謡研究部	2302
日本拳法部	2303
ハンドボール部	2304
サッカーチーム	2309
漕艇部	2310
遠山ゼミ	2311
マスコミ研究会	2205
レクリエーション研究会	2206
マスコミ研究会	2207
アメリカ民謡研究部	2302
日本拳法部	2303
ハンドボール部	2304
サッカーチーム	2309
漕艇部	2310
遠山ゼミ	2311
剣道部	2401
柔道部	2403
一般芸術局	4301
学友会役員OB&OGの集い	4302
明徳塾	4303
少林寺拳法部	4304
アメリカンフットボール部	4305
生物研究同好会	4306
硬式野球部	4307
硬式庭球部	4308
会計人会	4401
演劇部「劇団飛行船」	4404
スキー競技部	4405
ギター部	4501
ESS部/ゴースト	4502
ピアノオルガンインストゥルメンタル部	4503
写真部	4504
書道部紫水会	4505
落語研究会	4506
考古学研究会	4507
放送部	4508
陸上競技部	4509
華道フラワーアートクラブ	4510
茶道部	4511

ホームカミング・デーについての最新情報は追手門学院大学校友会ホームページをご覧ください。

号外

追手門学院大学校友会会報

安威の丘で 大同窓会を!

ホームカミング・デー

日時 2017年 11月5日[日]

11:15▶12:15 / 校友大会(2号館4階2404教室)

12:30▶14:00 / 懇親会(食堂棟1階)

14:15▶15:15 / 学部同窓会(2号館・4号館 各教室)

15:30▶16:30 / クラブ同窓会(2号館・4号館 各教室)

- あの日の仲間に会いに行こう!!
- 卒業生はどなたでも参加OK!!
- 入退場自由!!

11:00▶16:00 = 校友会物品販売店(2号館前) *ただし売り切れ次第終了

懇親会にご参加の方は名刺をご持参ください。

*車椅子やお体の不自由な方は5号館経由の通路がバリアフリーになっておりますので、そちらをご利用ください。



バスのご案内



直通バス

JR茨木駅と阪急茨木市駅から運行

大阪モノレール宇野辺駅からも徒歩で
JR茨木駅直通バスのりばを利用することができます。

※阪急バスもJR茨木駅・阪急茨木市駅からキャンバス内に乗り入れています。
※右記時刻表は変更の可能性があります。下記詳しくはHPをご参照ください。

時刻表	登校便		下校便	
	JR茨木駅発	阪急茨木市駅発	大学発	
	9:00	9:00	10:00	
	10分間隔 頻発運行	10分間隔 頻発運行	18:00 18:30 19:00 19:30	10分間隔 頻発運行
	17:00	17:00	20:00	

お申し込み方法

会報同封のハガキ、または校友会ホームページにて**10月20日(金)**までにご出欠をお知らせください。
[追手門学院大学校友会ホームページ] ▶ <http://otemon.org/> 追手門学院大学校友会 検索